

平成23年度「ふるさとの森づくり県民の集い」 (第62回長野県植樹祭)を開催しました。

県民の主体的な参加による森林づくりをより一層進めるため、地域や森林づくりを支援する企業・団体・県民等のご協力・ご参加の下で開催しました。

大会テーマ「**始めよう 命つながる 森づくり**」
(塩尻市立吉田小学校 三村舞衣子さんの作品)



阿部知事と来賓の皆様とみどりの少年団と一緒に記念標柱前で

1 開催日時

平成23年(2011年)6月11日(土) 午前10時から午後3時まで

2 開催地

塩尻市 高ボッチ高原

3 主催者

長野県、中部森林管理局、塩尻市、公益財団法人長野県緑の基金、松本地域森林林業振興会、松本広域森林組合

4 協賛

松本市、安曇野市、麻績村、生坂村、山形村、朝日村、筑北村、(社)長野県猟友会、松塩筑猟友会、安曇野市猟友会、塩尻市観光協会、パナソニックグループ、長野トヨペット(株)、ダイドードリンコ(株)、信州大学農学部野生動物対策センター

5 参加者

約1,400人

朝方までどしゃぶりの雨が降り続き、天気が心配されましたが、式典が始まる前には雨も上がり、地元の方や環境先進企業から社員と家族の方など、多くの方の参加により「ふるさとの森づくり県民の集い」を開催することができました。

今年度は塩尻市高ボッチ高原の市有林で約1,400名の参加により、ミズナラや防風効果を目的としたトウヒの植栽と、ニホンジカ等から植栽木を守るための、植栽木保護ネットの設置も併せた植樹作業を行いました。

会場内においては、地元塩尻市の方々による郷土物製品の展示・販売や森林整備活動のPR、アトラクションもあり、大勢の人で賑わいました。また塩尻市猟友会により、豚汁を配布していただき、お昼ごはんと一緒に美味しくいただきました。



式典

沢山の参加者により盛大に開催できました。



みどりのふれあい宣言

塩原咲希さんと小山彩保理さんの二人による宣言



森林整備活動

今回は獣害対策のための保護ネットも設置しました。



ミスナラとトウヒの植樹を行いました。



アトラクション

- 式典前のアトラクション
 - 信濃国二之宮小野大社 憑飛躍太鼓
 - 信濃国二之宮小野神社 木遣り
- 昼食中のアトラクション
 - 塩尻市消防音楽隊



郷土物産品の展示・販売

- 協賛企業・団体による森林整備等のPR活動
- 郷土物産品の展示・販売等
 - おやき・山賊焼・ほうば巻き等郷土物産品が沢山あり美味しくいただきました。
- 塩尻市猟友会による、豚汁の無料配布

- 森林教室
 - 高ボッチ高原において、公益財団法人長野県緑の基金 主催の自然観察会が、森林インストラクターの案内で行われました。



森林教室

